

Well met!



発行元 ふれあいハート 2019.7

特集☆防災

梅雨に入り、全国各地で洪水や土砂崩れといった災害のニュースが増えています。災害に巻き込まれないように、または被害を最小限に抑えるように日頃の準備が必要です。そこで、各事業所の防災情報を特集します。

【ヒーローズJapan】

ヒーローズJapanでは毎年2回、3月と9月にすると合同で避難訓練を行っています。園部消防署八木支所から消防自動車や救急車に来てもらいました。日頃は何事も無く過ごせてはいますが、年に2回は地震により火災が起きた際の避難の仕方など、消防署の方から助言を受けます。今年の3月には、「前回の反省が生かしていた。」と高評価を得ました。今後も設定を変えるなどして継続し、実際に何か災害が起こった時には、慌てず避難できるようにしたいですね。

【るる】

避難訓練には八木の消防署の方に来ていただき、避難訓練の様子を評価してもらっています。避難訓練を体験することにより災害を身近に感じ、その怖さや災害時の身の守り方を学ぶことが出来る良い機会となっています。出口付近に玩具を置かないことや、調理実習の際、ガス台の周りには物を置かないなど、子どもたちと確認をし、日々の活動の中でも学習しています。何度も繰り返し訓練をすることで一人一人災害に対する意識が高まっていくと思います。継続は力なりですね。

【第2事業所】

避難訓練を年に2回実施しており、今年度は火災と地震を想定した訓練を行います。6月8日に1回目の避難訓練を、亀岡消防署東分署の消防士さん立ち会いのもとで実施しました。消防士さんのお話があり、さらには通報・消火体験などもさせてもらいました。最後の総評で、こうすればさらに良くなるといったアドバイスも受けました。それらのことを次回の避難訓練にも生かせるようにしていきます。今後は、救命救急講習なども受講したいと考えています。



【第3事業所】

避難訓練は年に2回、くくあとと合同でそれぞれ想定を変え行っています。通常の避難訓練の実施に加えて、毎年のテーマに沿って、子どもたちにリアルに役立つ情報を伝え体験する機会をもつようになっています。昨年度は避難時の食料事情に焦点を当て、非常食の試食体験をしました。今年度は身近な物を使った災害時に対応できる道具(簡易の担架、ランタンの代用品の作り方など)を紹介していきます。また、異学年の子どもたちが利用する場所なので、「おはしめて」の「て」は「手は口に」と「低学年を優先に」の2つを伝えています。

【くくあ】

月に1回、各クラスが順番で避難訓練を行っています。火災や、地震が発生した場合には安全な場所まで避難します。その時の大切な合言葉、「おはしめて」。「お、押さない。あわてて友だちを押しませぬ。「は、走らない。走って転んでしまわないように。「し、しゃべらない。スタッフの声が聞こえるように。「も、戻らない。忘れ物をして部屋には戻りませぬ。「て、手は口に。煙を吸わないように。「おはしめて」の言葉を繰り返しの避難訓練で、子どもたちと確認しています。

ぶらり嵐山カフェ

6月もぶらり嵐山での出張カフェに15・20・26日と出店させて頂きました。

ぶらり嵐山には可愛いお土産だけでなく、カフェコーナーや休憩スペース、トイレなどがあり、ゆっくりと過ごすことができます。お客様との距離も近く、コーヒーの話に限らず、観光の話やエコな話など(笑)、みなさん気さくに話かけて下さいました。

ドリップパックや水出しコーヒーは、出張カフェがない日も常時販売しています。

嵐山散策の休憩に、是非お立ち寄り下さいね♪



活動報告



6月18日、ヒーローズの利用者さんは「お買い物ツアー」

で亀岡のアルプラザへ行ってきました。「亀岡在住ですが、もう何年も来てません。」とウィンドウショッピングを楽しんでいたMさん。お父さんの誕生日プレゼントを買われたNさん。普段なかなか買い物に行けないKさんは雑



誌を買われました。昼からの短い時間でしたが、皆さんそれぞれに楽しまれました。(芝)



るではよく丹波マーケスに買い物学習に出掛けます。

子どもたちのお気に入り、セルフレジ。今回はお小遣い200円の中で好きなものを買います。スタッフに相談しながらお買い物をしたり、計算機を片手に一人で慎重に選んだりしている子どもたち…

それぞれ個性的でした。マーケスのフリースペースで買ったおやつを見せて交換したり、ゆったりとした時間を楽しみました。お店でのマナーも少しずつ身に付いてきたかなと感じています。(竹上)



京都市立青少年科学センターへ行ってきました。

お昼前に出発し、到着後はみんなでお弁当を食べるところから始まりました。お腹いっぱいになったあとは、プラネタリウム観賞。真っ暗な中、綺麗な星空に癒やされました。ナレーションにはところどころで関西弁のツッコミもあり、笑いに包まれる場面もありました。地震体験では「震度3でもこんなにすごいのか」と体で揺れを感じ驚いていました。また、温度・湿度比べ体験など楽しい内容もありました。様々な経験ができ、子どもたちは満足そうでした。(北井)



療育プログラムSunnyの6月は“良い姿勢になろう”強化

月間でした。体のどこを意識すると良い姿勢になるのか1人ひとりの姿勢を見て、触れて伝えます。学習の前に気持ちを落ち着かせ集中力を高める取り組みも兼ねて、静かに着席し閉眼で良い姿勢を保つ「1分間



チャレンジ」や、説明を聞く時に姿勢を直す機会を作るなど、複数の場面で行いました。「1分間」を長いと感じていた子どもたちも姿勢の保ち方に慣れてきて、少しずつチャレンジの時間を伸ばしています。(薦田)



運動プログラムで、ボールパスの課題を取り入れました。友だちとペアになって、相手の手元にゆっくりと弓なりに届く、優しいパスの投げ方を練習しました。まっすぐに投げるための両手の協力、力の調整、ボールの着地点を予測する空間把握、一歩前に出たり腰を落としたりしてキャッチするボディイメージ。そして、キャッチできたペアは「ナイス キャッチ！」「ナイス パス！」

「やったね」「すごいね」「ありがとう」とふわふわ言葉をかけ合います。1つの場面でたくさん学べるプログラムになっています。(新井)



職員Tシャツ

お気づきですか？職員のお揃いTシャツが完成しました。「FRHT」は「ふれあいハート」の略。カラーは白・黒・赤・ピンク・紺！シンプルなデザインです。職員の一体感が、またさらに深まりました。



<編集後記>

まもなく夏休みのシーズンに入ります。蒸し暑い日が続いていますが、熱中症対策はされていますか？日陰を選び暑さを避けたり、汗を吸収しやすい服を着たり、こまめな水分補給や十分な睡眠をとるなど、ちょっとした心がけでできることもあります。ちなみに私は室内にいる時は冷房をつけるようにしており、外出時は帽子を被り日差しを避けています。体感温度が少しでも変わります。適切な熱中症対策をとって予防してもらえたらと思います。